

# SPIN Letter



B=30 T

## Today's News

当領域のまとめの国際会議が東北大学の片平さくらホールで12月7-9日の予定ではじまりました。初日午前には、X線・中性子の実験で野尻、松田、小谷各氏が強磁場中のX線・中性子実験の現状と課題に関して報告し、引き続き安藤氏からトポロジカル絶縁体の輸送現象が報告されました。午後のセッションでは、強磁性超伝導体に関する青木氏の招待講演に続き、町田、花栗、工藤各氏が超伝導体の対称性や磁場効果に関する講演を行いました。ブレイクの後は、DresdenのWosnitza氏による強磁場施設の紹介とナノチューブの磁場中輸送現象の報告、徳永、網塚、伊賀各氏による、鉄系超伝導、U系の相転移、近藤絶縁体に関する講演が行われ、最後に宮下氏から巨大スピン状態の応答に関する理論の立場からの招待講演が行われました。その後は、会議のバンケットが行われ、参加者が歓談する場となりました。8-9の両日は講演とポスターセッションが予定されています。会議のアブストラクト集は以下からダウンロード可能です。

<http://spin100.imr.tohoku.ac.jp/6thSymp/6thSympAbstracts.html>



講演会場と珈琲ブレイク

## Announce

今年度が最終年度ですので、研究成果の登録を御願いたします。成果登録は、論文などの別刷りや学会などの発表登録をメールでいただければ結構です。3月の会議も含めて、早めの登録を御願いたします。なお、各人がどのような成果を登録しているか確認が必要な場合は事務局にご依頼下さい。

強磁場スピン科学ホームページ：<http://spin100.imr.tohoku.ac.jp>

All rights reserved. Copyright Application of High Field Spin Science in 100T